



令和8年8月12日

愛知県教育委員会教育長 殿

市町村立学校から県管理システムへのアクセス環境の整備についての請願

住 所



氏 名 井上 輝彦

電話番号



1 請願の趣旨

市町村立学校の県費負担教職員については、服務監督権者が市町村である一方、給与支払者は県となっています。このように、教職員の勤務する学校を管理する主体と給与を支払う主体が異なるという制度上の構造があるため、県が管理する給与・人事関係情報を、教職員が日常的に使用する市町村側のパソコンから直接確認・取得することができないという問題が生じています。

市町村立学校には県ネットワークに接続された県端末が一台あり、例えば給与明細については、その県端末から給与明細を印刷し、学校で仕分け・配付するという紙媒体による事務処理が必要となっています。

給与支払者である県が管理する情報を、教職員本人が電子的に確認・取得できれば不要となる紙媒体による処理が、県と市町村のネットワークやシステムが分離されていることによって生じています。デジタル化やDXが進む中で、このような紙媒体による処理が残っていることは、教職員の負担軽減や学校現場のペーパーレス化を進める上での課題となっています。

私自身、学校事務職員として、日々の業務におけるICTの活用や業務改善など、学校現場のDXに取り組んでいます。学校現場においても、既存の仕組みを工夫しながら、紙媒体の削減や事務の効率化を進めることは可能です。

しかし、県と市町村のネットワークや情報システムの分離に起因するこのような課題については、学校現場の工夫や努力だけでは解決することができません。県と市町村という行政主体が異なることに起因する構造的な課題であるため、県と市町村がそれぞれの立場から個別に対応するのではなく、県費負担教職員が利用する環境全体を捉え、両者が連携して解決を図る必要があります。

また、文部科学省においても、「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」の改訂等を通じて、従来のネットワーク境界を前提としたセキュリティ対策から、ゼロトラストの考え方を取り入れた情報セキュリティ対策への転換が示されています。

県立学校においては、既にAzure Virtual Desktop (AVD) を活用して県が管理する各種システムへアクセスする環境が整備されています。これは、仮想デ

スクトップ等の管理された環境を経由することで、安全性を確保しながら必要なシステムへアクセスする仕組みです。私が勤務する市町村においても、学校における情報セキュリティの向上を目的として、ゼロトラストの考え方に基づいた AVD が導入されることになりました。

このように、国においてゼロトラストの考え方が示され、県立学校では AVD による県管理システムへのアクセスが既に実現しており、市町村立学校においてもゼロトラストの考え方に基づく AVD 等の環境が整備されることから、県と市町村のネットワークを統合することなく、市町村立学校の AVD 等から県が管理するシステムへ安全にアクセスする仕組みについて検討する余地があると考えます。

ゼロトラストの考え方では、どのネットワークからアクセスしているかだけで一律に判断するのではなく、利用者、端末、アクセス経路等を適切に認証・検証した上で、必要なシステムへのアクセスを許可することができます。したがって、県費負担教職員が利用する環境を県と市町村が一体的に捉え、それぞれのネットワークを分離したまま、安全性を確保した上で必要な県管理システムへのアクセスを可能とする環境を整備することが重要であると考えます。

これまで、県と市町村のネットワークが分離された環境において、両者のシステムを安全に接続するためには、相応の費用や技術的な課題があり、実現が容易ではなかったものと考えます。しかし、近年は、ゼロトラストを前提としたセキュリティ対策や、AVD をはじめとする仮想デスクトップ技術が普及し、安全性を確保しながら異なるネットワーク環境から必要なシステムへアクセスするための選択肢が広がっています。

県立学校において既に AVD を活用した県管理システムへのアクセスが実現し、市町村立学校においてもゼロトラストに基づく AVD 等の環境が整備されつつある現在は、これまで技術面や費用面から実現が難しかった県と市町村のネットワークをまたいだ安全なアクセスについて、県の定める基準を満たす市町村から導入を開始するなど、段階的なアプローチも含め、改めて実現可能性を検討する好機であると考えます。

以上のことから、これまで費用面や技術面から実現が難しかった市町村立学校から県管理システムへの安全なアクセスについて、現在の技術や環境を踏まえ、県と市町村が連携して検討していただきたく、本請願を提出するものです。

2 請願項目

- (1) 県と市町村が連携し、県費負担教職員が利用する ICT 環境全体を捉え、市町村立学校から県が管理する人事・給与関係システムその他必要なシステムへ、安全かつ適切にアクセスできる仕組みについて、AVD 等のゼロトラスト環境の活用を含め、技術面、制度面及び費用面から実現可能性を検証すること。